

第 1 回 デザイン科学数理知能シンポジウム
「列挙とデザイン」

2018年6月28日

日本建築学会

情報システム技術委員会 デザイン科学数理知能小委員会

第 1 回 デザイン科学数理知能シンポジウム

「列挙とデザイン」

本シンポジウムでは、デザインの分野において数理的手法の開発・応用に取り組む実務者・研究者と数理的手法の基礎研究を行う研究者の講演と討論を通して、建築デザインのための数理的手法についての深い理解を目指し、意見交換をすることを目的としています。

今回は埼玉大学の堀山貴史先生とアーティスト野老朝雄氏に列挙アルゴリズムやロゴデザインの列挙とデザインについてご講演いただいた後に、関連する研究を紹介しつつ議論します。

主 催：日本建築学会 情報システム技術委員会 デザイン科学数理知能小委員会

日 時：2018年6月28日（木） 13時～17時30分

場 所：建築会館

プログラム：

主旨説明

長坂一郎（神戸大学）

[第1部] 基調講演

1. 「個と群と律」

野老朝雄（アーティスト）

・・・・・・1

2. 「列挙アルゴリズムとデザイン」

堀山貴史（埼玉大学）

・・・・・・3

[第2部] 建築分野の研究紹介

3. 「建築・都市空間の計画と分析のための列挙手法」

瀧澤重志（大阪市立大学）

・・・・・・14

4. 「建築デザインのための計算機科学技術の応用と開発」

小林祐貴（東京工業大学）

・・・・・・34

5. 「高齢者施設の共有部平面形態の列挙」

安田溪（京都大学）

[第3部] 議論

司会：長坂一郎（神戸大学）

まとめ

藤井晴行（東京工業大学）